

臨地実習オリエンテーションを実施しました

看護学科3年生の半年間にわたる臨地実習が9月末から始まりました。それにさきがけ、9月20日（水）に臨地実習オリエンテーションを行いました。

学生たちは、先輩や附属病院の看護師さん、そして教員の話に熱心に耳を傾けていました。また、看護学生が実習で遭遇しやすい倫理的課題についてのグループワークでは、積極的に意見を述べ、互いの考えを共有する姿が多く見られました。実りの多い実習となることを祈っています。



4年生の先輩からは、実体験をもとに、実習に対する心構えや、実習期間中の過ごし方について、話を聴きました。



附属病院の看護師さんからは、実習に向けて「互いに学び合い、看護を深めましょう！」と、激励のメッセージをいただきました。



実習で学生が起こしやすいインシデントについての解説と対策を、みんな真剣に聴きました。



実習グループにわかれ、倫理的課題について検討しました。「グループでディスカッションすることで、自分にはなかった考え方を知ることができました（感想より）」。